

令和4年度（大分）県特別支援教育研究会の取組の経過報告と今後の予定

大分県特別支援教育知的障がい研究会
会長 東 邦彦

1 主な研修会開催計画

期日	主な行事
令和4年5月31日(火)	令和4年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第1回代表者会打合せ会 →書面開催
令和4年6月21日(火)	令和4年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第1回代表者会 →書面開催
令和5年2月21日(火)	令和3年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第2回代表者会

2 主な研修会の概要（※申し込み人数は、県事務局員等スタッフの人数を除く）

(1) 研修会名（令和4年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第1回代表者会打合せ会）

講師	申込人数		
実施形式	1 集合研修	2 リモート研修	3 その他（資料配布等）
演題			
概要	活動報告、会計報告及び監査報告、 役員選出、活動計画及び予算（案）等		

(2) 研修会名（令和4年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第1回代表者会）

講師	申込人数		
実施形式	1 集合研修	2 リモート研修	3 その他（資料配布等）
演題			
概要	議案審議 来年度以降の九特連・全特連について		

(3) 研修会名（令和4年度大分県特別支援教育知的障がい研究会 第2回代表者会）

講師	申込人数		50人
実施形式	1 集合研修	2 リモート研修	3 その他（資料配布等）
演題			
概要	今年度の活動及び次年度の方向		

3 今年度の成果と課題

(1) 今年度の成果

例年、本研究会が加盟している大分県特別支援教育研究会に関係する活動として、本会は実践事例集への寄稿、並びに振興大会における体験発表を行っている。本年度の振興大会は、コロナ禍のため集合での開催が叶わなかったが、社会福祉法人施設長が行うはずであった体験発表「就労支援の現実と支援のあり方」については、実践事例集への掲載に替えることで、広く県内特別支援教育関係者に卒業後を見据えた支援の大切さを伝えることができた。

(2) 今後の課題

毎年6月に各地区・特別支援学校で選出された代表者会においては、前年度報告、本年度活動計画の承認、2月には本年度の活動についての経過報告と次年度に向けての課題を話し合うようにしている。令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症のため書面開催であった。本年度は、6月は書面開催であったが、2月は集合開催にて行う予定である。次年度以降も県内の感染状況等を見ながら開催方法について引き続き検討する必要がある。

